

JCMA 報告

洪水被害を受けたタイ王国における 排水支援活動等報告会

(社)日本建設機械化協会
技師長 両角 和嘉

平成 24 年 2 月 10 日（金）に東京都港区の機械振興会館において、(社)日本建設機械化協会と(社)河川ポンプ施設技術協会と共催で、「洪水被害を受けたタイ王国における排水支援活動等報告会」を開催いたしました。

この度のタイ王国で使用した排水ポンプ車は、高い排水能力を備え、自立性・機動力に優れた、国土交通省が保有する災害対策用の車両であり、この存在を多くの方に知っていただくことは、今後の国内外における建設機械による災害復旧活動のあり方を考えるよい機会だと捉え開催したものです。



本報告会には、国土交通省職員を始め、地方自治体、公益法人、機械製造業、建設業、コンサルタント業、レンタル業など各分野から多くの参加者があり、講師からの報告を熱心に聞かれていました。

- (1) 開催期日：平成 24 年 2 月 10 日（金）
 - (2) 会 場：機械振興会館 地下 2 階ホール
 - (3) 後 援：国土交通省
 - (4) 参加者数：114 名
 - (5) プログラム内容（敬称略）
- ①講演「タイの洪水被害に対応した排水支援活動について」

国土交通省総合政策局 国際建設管理官 安田吾郎

②タイ国洪水の排水調査報告

(社)河川ポンプ施設技術協会 理事 鈴木進二

③パネルディスカッション

【コーディネーター】

高橋 弘（国立大学法人東北大学大学院 環境科学研究科 教授）

【パネリスト】

○国際緊急援助隊排水ポンプ車チーム代表メンバー
神内 圭（(独)国際協力機構国際緊急援助隊事務局 研修・訓練課長）

木下金作（(株)大林組 海外支店 土木第一部）

関根保弘（国土交通省関東地方整備局 河川部 水理水文分析官）

新田恭士（財先端建設技術センター 上席審議役）

望月暁久（(株)クボタ ポンプ製造部設計課）